

介護現場の工夫を見学

江陵高 老健施設あかしやで



介護老人保健施設あかしやを見学する生徒たち

【幕別】江陵高校（鈴木讓二校長、生徒337人）

の福祉科1年生25人が18日、医療法人社団博愛会（帯広、細川吉博理事長）が運営する町内の介護老人保健施設あかしやを見学した。

毎年、1年生を対象に介護総合演習の時間に実施している。今後、授業で学んでいく内容に対する動機付けや、来年2月に予定されている実習に向け意識を高めてもらうことが狙い。

同施設相談課の濱功之課長が、施設の介護サービスなどの概要を説明し、「仕

事を意識しながら勉強していくことが大事」とアドバイスした。

施設見学では、介護福祉士の小松俊介さんと平手愛さんが引率。トイレなどは利用者の状態によって手すりの設置方法が違うことなど、生徒たちはメモを取りながら真剣に話を聞いていた。

河合菜里奈さんは「認知症の人向けに設備が整っていて、工夫されているところなどが見られて勉強になった」と話していた。

（杉原輝美通信員）